

2024(令和6)年度 修文大学 就職先アンケート調査結果

2024(令和6)年6月
学生支援センター

1.目的

入社(職)後の実務を通じて伺える本学卒業生の社会的な評価を把握し、教育の成果や効果についての検証を行う。また、就職先が求めるスキルを聴取し、今後の教育活動改善に活用する。

2.対象

2023(令和5)年3月卒業生が1名以上在職している就職先63件

3.実施期間

2024(令和6)年5月1日(水)～5月31日(金)

4.実施方法・回収率

(1)協力要請:郵送(封書)

(2)アンケート回答方法: googleドライブ(QRコードからアクセス)または書面記入にて返送

(3)回収率:61.9%(39/63件) ※.前年度(64.9%) ※.送付数63件の内訳(健康栄養学部23件、看護学部40件)

5.質問

質問1. 2023(令和5)年4月入職者(入職2年目)の状況について。(「全員在職中」または「退職者があり」のどちらか)

質問2. 採用にあたり、1～10(下記の集計グラフ参照)の能力についてどの程度重視されていますか。

質問3. 本学卒業生の1～10(下記の集計グラフ参照)の能力について評価してください。複数名在職の場合は総合的に評価してください。

質問4. 本学卒業生について不足を感じられる点、卒業までに教育しておくべき能力、知識、技能などがありますか。

質問5. その他に本学卒業生について感じている事、または大学へ要望などがありますか。

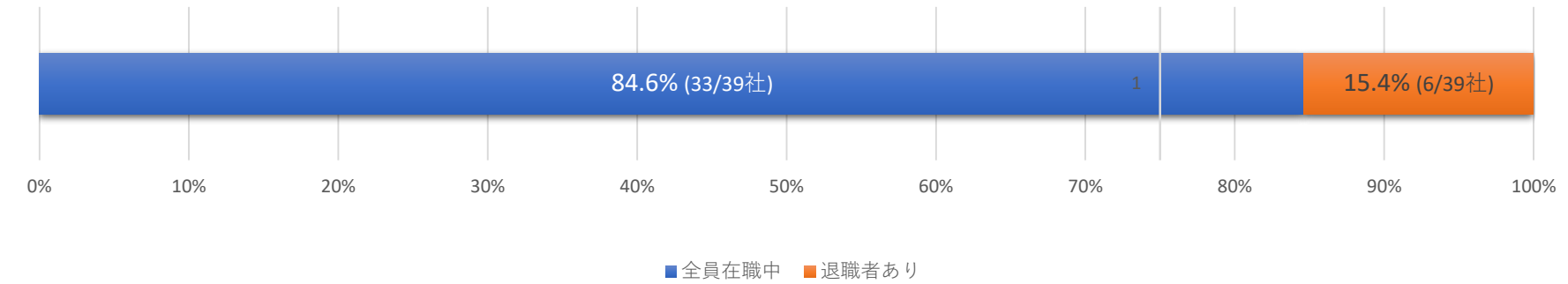
6.総括

健康栄養学部及び看護学部全体の評価として、採用時に重視されている能力については、「重視した」と「ある程度重視した」を併せて7割以上を占める項目は10項目の内「プレゼンテーション能力」と「パソコン能力」を除いた8項目であった。特に「重視した」のみが5割以上の項目は「責任感・誠実さがある」と「チームワーク力・協調性」及び「コミュニケーション能力」であり、チーム内での協調性やコミュニケーション能力に加えて、責任感・誠実さといった人間性が重視されていることが伺える。逆に「パソコン能力」については「あまり重視しなかった」と「重視しなかった」を併せた割合が4割以下であった。

また、本学卒業生の評価については、全体的には良好で特に「重視した」と「ある程度重視した」を併せ割合が高かった項目は「パソコン能力」が87%、「常に新しい知識・能力を身に付けようとする力がある」が86%、「責任感・誠実さがある」と「チームワーク力・協調性」及び「コミュニケーション能力」が共に84%、続いて「専門的知識・技能」が82%と高かった。逆に「重視した」と「ある程度重視した」を併せた割合がもっとも低かった項目は「プレゼンテーション能力」が56%であった。この結果より、今後これらの能力育成を強化し、身に付けさせることが必要とされる。

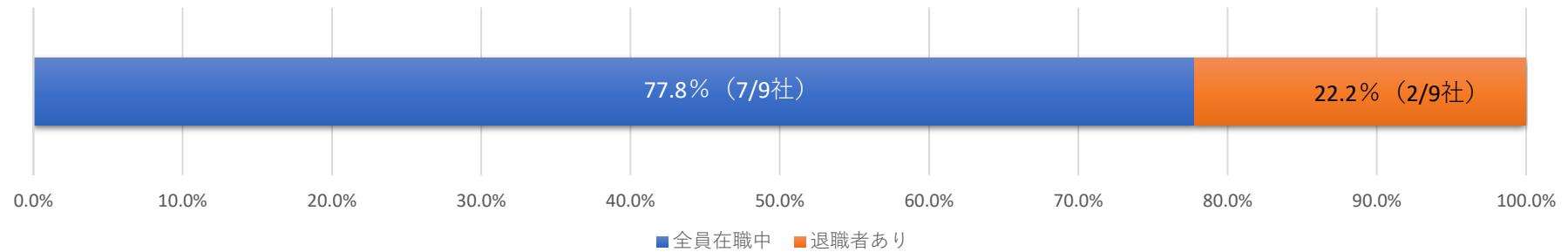
質問1 全体

1年以内に本学卒業生の退職がありましたか



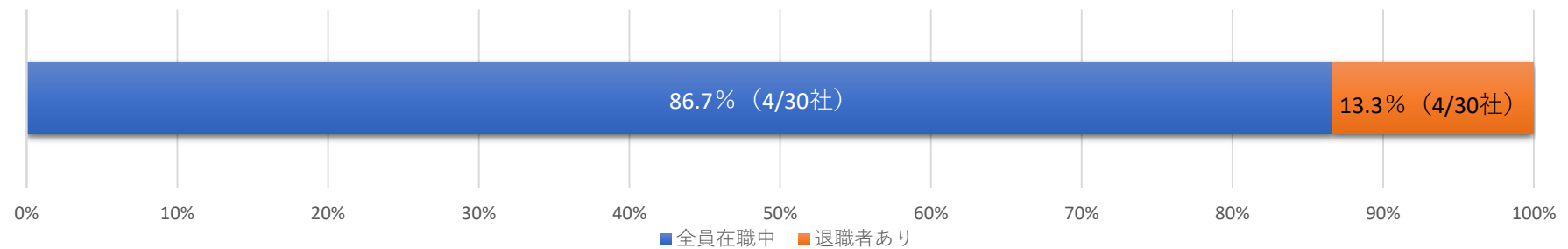
健康栄養学部

1年以内に本学卒業生の退職がありましたか



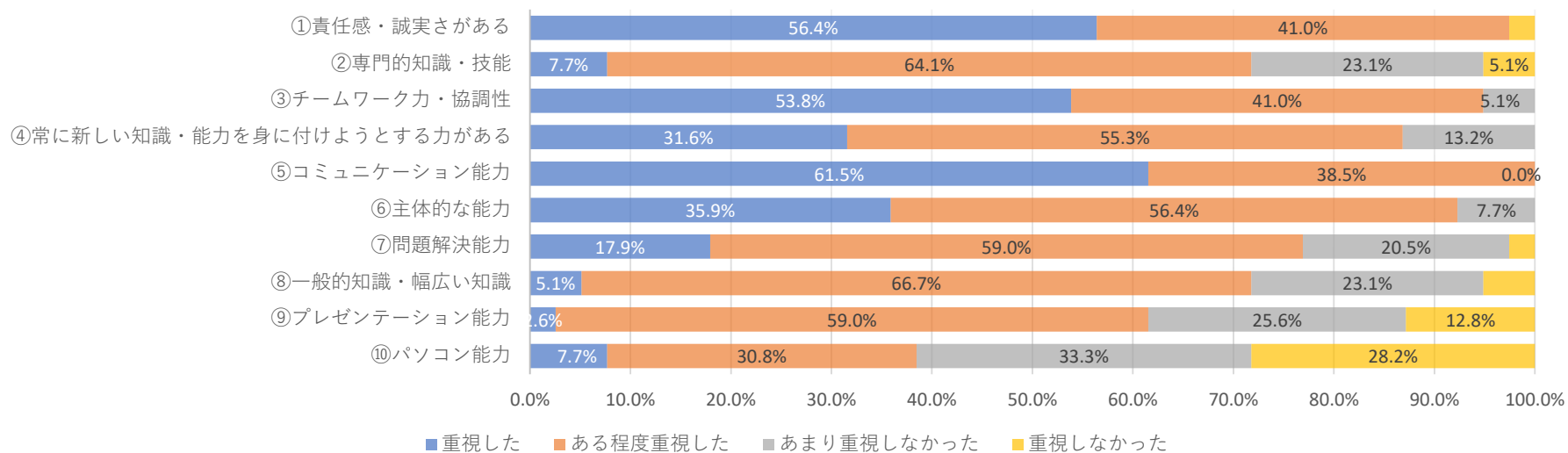
看護学部

1年以内に本学卒業生の退職がありましたか



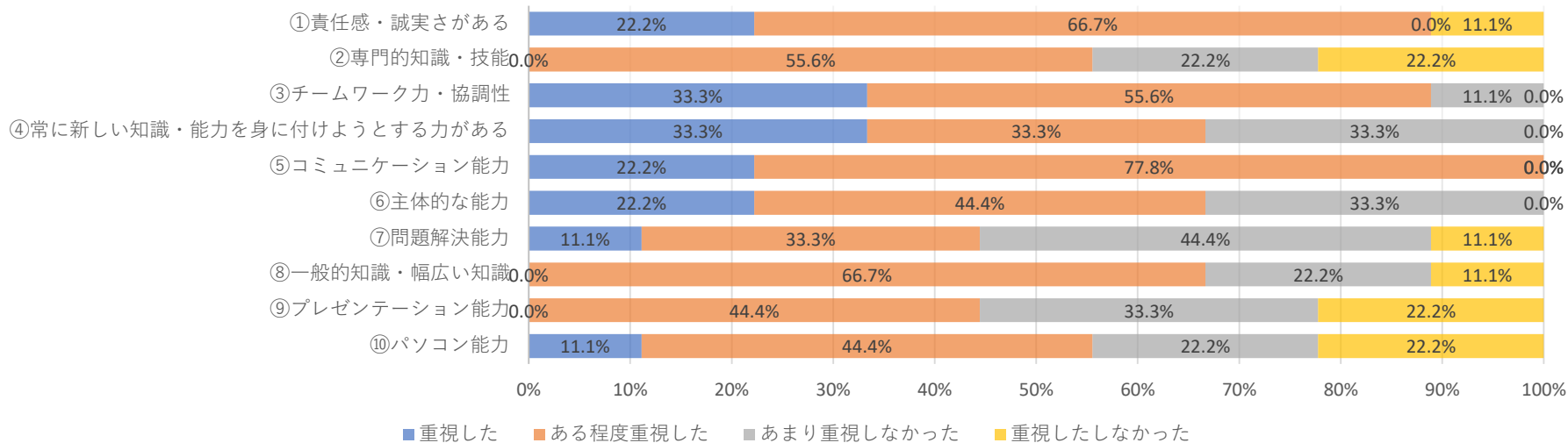
質問 2 全体

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか

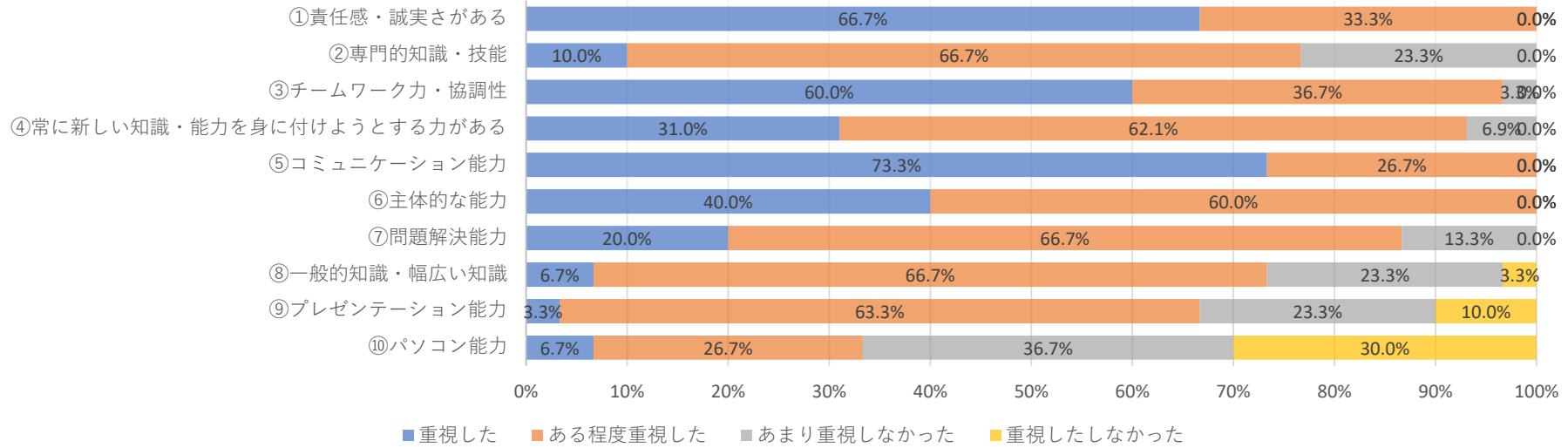


健康栄養学部

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか

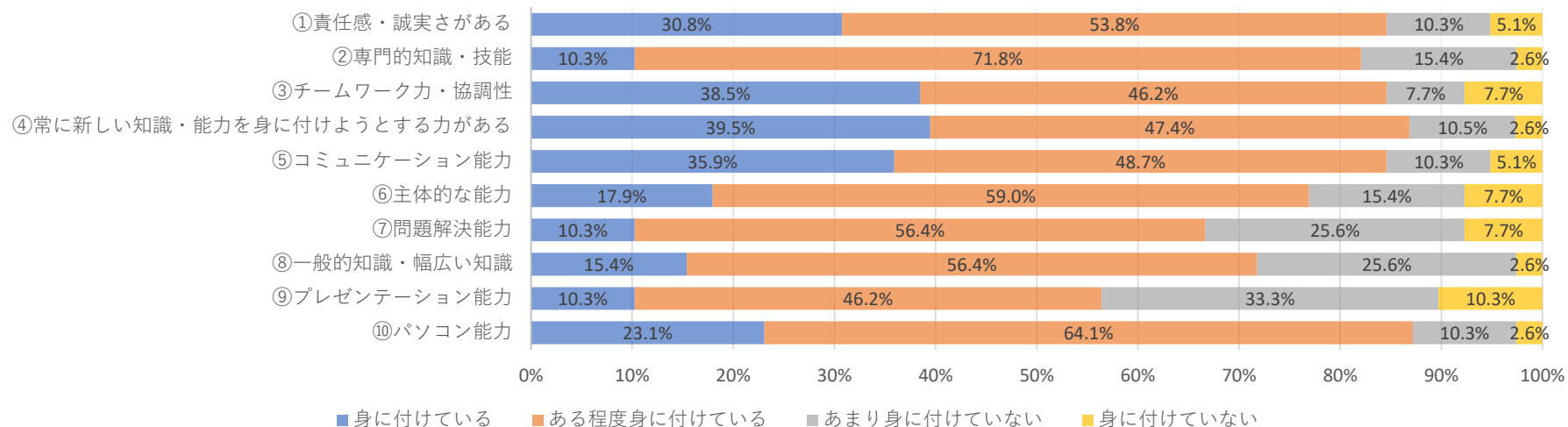


採用時に以下の能力についての程度重視されているか



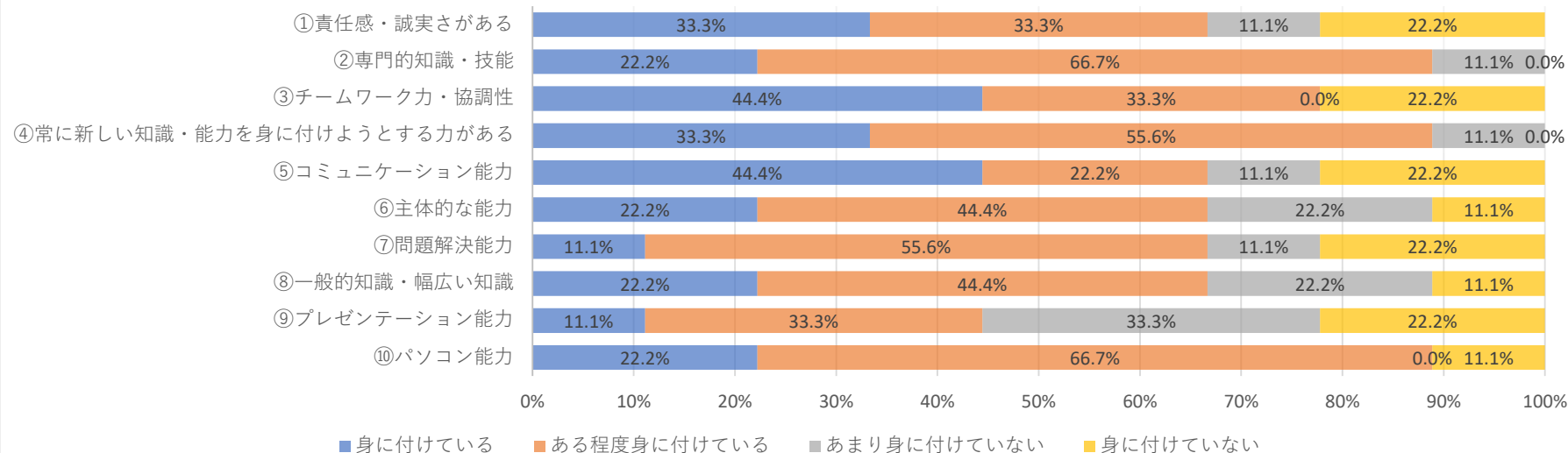
質問3 全体

本学卒業生の以下の能力について



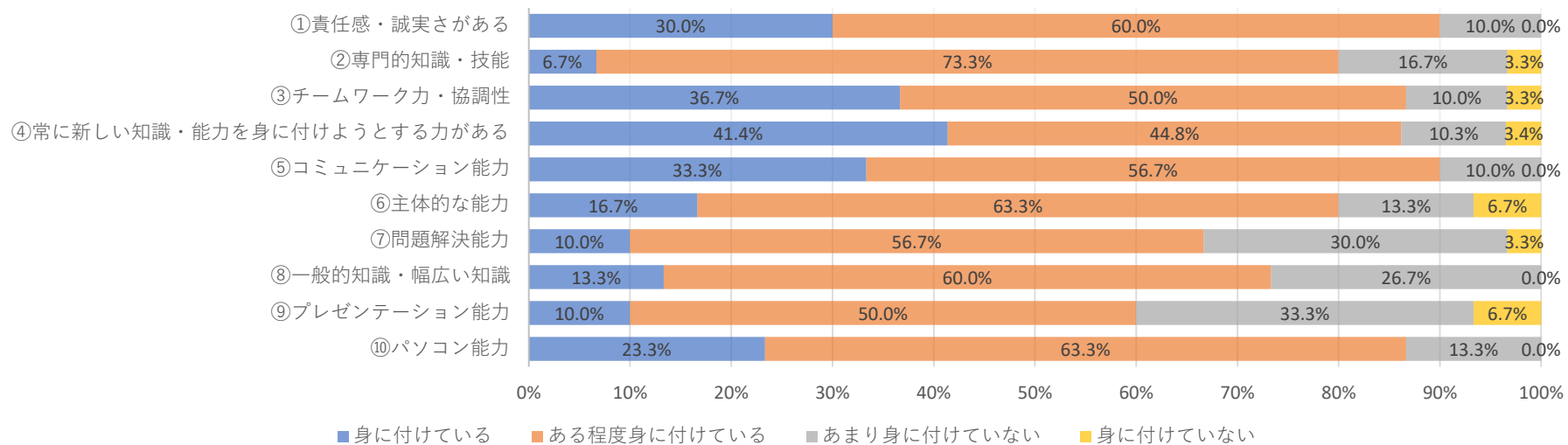
健康栄養学部

本学卒業生の以下の能力について



看護学部

本学卒業生の以下の能力について



※.グラフ以外の質問の回答は省略しています。

